

Congratulations! ARAI CHIZURU  
おめでとう！新井千鶴選手

お祝いのメッセージ

高校時代の恩師から新井選手へ



児玉高校柔道部監督 柏又 洋邦さん

試合当日は、児玉高校で観戦をしていました。優勝が決まった瞬間は素直にうれしかったです。努力が必ず報われる世界ではないので、新井選手の努力が最高の形で実り、ほっとしました。同時に、これまでの努力は並大抵のものではなかったということだと思います。

部員たちも、身近な先輩の金メダルに触発され、今まで以上に練習に身が入るようになりました。寄居町の多くの人に支えられて金メダルがとれたのだと思います。感謝の気持ちでいっぱいです。

新井選手には、おつかれさまとしっかり身体を休めてほしいと伝えました。心と身体をリフレッシュして、次の目標に向かって頑張してほしいです。

Congratulations! ARAI CHIZURU  
おめでとう！新井千鶴選手

お祝いのメッセージ

男衾中学校の後輩たちから新井選手へ



男衾中学校柔道部主将  
藤澤 孝太さん

千鶴先輩のオリンピックで優勝したいという気持ちと周りの人々への感謝の気持ちがこもった試合をみて、とても感動しました。自分のことのようにうれしく、思わず「ヨッシャー！」と叫びました。これから僕は、高校という新しい舞台で柔道をしますが、千鶴先輩が果たしたインターハイ優勝を目指して、日々の稽古に励みたいと思います。



男衾中学校 2年  
新井 ののはさん

金メダル獲得おめでとうございます。鶴文字プロジェクトは、新井選手を応援するために私たちができることを全力で行おうと思ひ、取り組みました。いろいろな壁を乗り越えて金メダルを獲得した新井選手の姿はとてもかっこよく「私も新井選手のようにになりたい！」と思いました。どんなことでも、最後まで諦めず頑張ろうと思います。



男衾中学校 2年  
藤野 哉恩さん

鶴文字プロジェクトは、新井選手に頑張してほしい一心で鶴を折りました。生放送で試合を観戦しましたが、独特の緊張感やプレッシャーの中で、新井選手が頑張っている姿に勇気もらいました。金メダルが決まった瞬間は、興奮し感動しました。自分もやればできるのではないかと思ひ、所属しているバスケ部の練習を頑張ろうと思ひました。



男衾中学校「鶴文字」応援プロジェクト

新井選手の母校である男衾中学校の2年生が、新井選手を応援するために、合計1,600羽の折り鶴で「千鶴」の文字を表現したものです。黒色の折り鶴は柔道の黒帯を意味し、金色の折り鶴には金メダル獲得への願いが込められました。



「#がんばれ新井千鶴選手」応援プロジェクトへのご協力ありがとうございました！

町では、新井選手を応援するため、Twitterで「#がんばれ新井千鶴選手」というハッシュタグを付けて投稿していただくことと、新井選手への応援メッセージの募集を行いました。約3,000人の方からいただいた応援メッセージは、役場1階ロビーに設置したパネルに全て展示させていただきました。ご協力ありがとうございました。



写真：picture alliance/アフロ

金メダリスト 新井千鶴選手から

メッセージが届きました！

新井千鶴選手は、東京2020オリンピック柔道女子70kg級で金メダル、柔道混合団体で銀メダルを獲得されました。大きな夢と希望を与えてくれた新井選手から町民の皆さんへメッセージが届きましたのでご紹介いたします。

たくさんの方の応援ありがとうございました。大会開催にあたり、多くの道のは度も心が折れそうになることもありましたが、最後は必死で歩んできた自分に「後悔だけは残して大会を終えたくない」という想いで戦いました。試合中、苦しい状況の中でもそういった想いが体を前に動かしていました。決勝で勝ったときは、諦めず歩んできてよかったと思っただけでした。コロナによって1年延期もあり、今までにない経験をさせていただいたと思います。

大会開催にあたり、多くの方が協力し準備していただいたからこそ、最高の舞台で戦うことができました。また、日頃より応援、サポートしていただいたからこそ金メダルを獲得することができました。関わってくれた皆様の方に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

新井千鶴